

NGO スタッフに なりたい!

次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2017



まつうら ふみのり
松浦 史典さん

9期生
(2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構
ファンドレイザー

「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」
これがNにまで得た大きな事だと私は思っています。
興味があり、このチラシを手に取り読んだ方。
迷うこともあるでしょうが、行動に移すかどうかで
あなたの将来は大きく左右されますよ。

Nたまに参加して、社会を変える一人になろう!

Nたま 15期生 参加者募集!!

Nたま無料説明会【要予約】

	日 時	場 所
第1回	2017.6.21(水) 18:45~21:15	名古屋市市民活動推進センター 集会室
第2回	2017.6.25(日) 13:30~16:00	ウィルあいち 3F 会議室3
第3回	2017.6.28(水) 18:45~21:15	名古屋市市民活動推進センター 集会室
第4回	2017.7.1(土) 13:30~16:00	JICA中部なごや地球ひろば 2F B3,4

ヴィルあいち: 愛知県名古屋市東区上豊町1番地
(地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩10分)

名古屋市市民活動推進センター: 名古屋市中区3-18-1 ナディアパーク
デザインセンタービル 6F (地下鉄「栄」駅 7・8番出口より徒歩7分)

JICA中部なごや地球ひろば: 名古屋市中村区平池町4丁目60-7
(各線「名古屋」駅下車 徒歩13分、
名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線「さざしまライブ」駅下車 徒歩5分)

内容: カレッジの詳細説明、修了生による体験談、個別相談等
※説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日までに、

名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信して下さい。
もししくは、名古屋NGOセンターまで電話・メール・FAXにてお申し込み下さい。

■対象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人

■開講期間 2017年7月29日(土)入学式～2018年2月10日(土)修了式

■受講料 ※参加費は原則として入学式までにお支払い頂きます。
入学式以降のキャンセルによる返金はできませんので予めご了承下さい。

講座種別	内 容	受講料(税別)
必須講座	入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式など、オプションの インターンシップ以外全て ※食事代・交通費は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5千円増となります。 ※分割での支払い可(学生のみ)	11万円 (学生は1万円引き)
オプション講座	インターンシップ ※食事代・交通費は別途必要	2万円

■定員 16名 ※応募資格は特になし

■申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申ください。
申込用紙は、事務局までお問い合わせくださいか、ホームページ(<http://www.nangoc.org/>)からもダウンロードいただけます。

■申込み先 認定NPO法人 **名古屋NGOセンター**

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL&FAX: 052-228-8109 (電話受付時間は火～土曜日の13時～17時)
E-MAIL:info@nangoc.org URL:<http://www.nangoc.org/>

■〆切 **2017年7月6日(木)必着**

※書類選考の後、面談(7/14(金)17:00～21:00、7/15(土)9:00～17:00のうちで20分程度)
があります。上記日程で都合のつかない方は、ご相談ください。

次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2017

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していくけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？



協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

カレッジが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。

自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。



認定NPO法人 名古屋NGOセンター 理事
(特活)まちづくりスポット 共同代表理事
(特活)地域の未来・志援センター 代表理事

たけうち
竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で15回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで204人が受講し、のべ116人がNGO・NPOスタッフ（有給・ボランティア含む）として羽ばたいています。

本年度は、Nたま15期生！

Nたまになろう！！



Nたま
15期生



7月29日(土) 10:00～17:00

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

場所：ウィルあいち 3F(会議室6)



10:00～12:30 入学式

初めて研修生同士が顔を合わせます。ワクワク・ドキドキしながら、研修がスタートします。インターンシップの受け入れ団体との顔合わせもあります。

あいさつを聞く参加者

13:30～17:00 オリエンテーション講座
「ベースはコミュニケーション」

NGO活動に取り組む上で最もベースとなる「人とのコミュニケーション」。研修がスタートする日に改めてみんなで考えてみます。

もりや やすみ

講師：守屋保美さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員

8月2日(水) 18:30～21:00

●名古屋NGOセンターとは？

場所：名古屋NGOセンター事務所

むらやまよしえ
講師：村山佳江さん 名古屋NGOセンター職員

名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

8月6日(日) 10:00～12:00

●目標づくり Nたま研修半年間の個人目標を立てよう

てつい のぶひと
講師：鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員

半年間のNたま研修をより有意義なものにするために目標を立てます。

11月1日(水) 18:30～20:45

●中間ふりかえり

てつい のぶひと
講師：鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員
Nたま研修もいよいよ半分の折り返し。3ヶ月間をふりかえろう。

2018年2月3日(土) 13:00～17:00

●半年間のNたま研修をふりかえって

てつい のぶひと
講師：鉄井宣人さん
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員
Nたま研修を振り返って、修了式に向けて
気持ちを整理しよう



座談会形式で自由に話し合う

2018年2月10日(土) 13:00～17:30

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

理 論

NGOスタッフに必要な視点を学ぶ

●全4回シリーズで学ぶ!「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など...)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

聞き手:なごや自由学校運営委員

第1回

8月6日(日) 13:00~17:00

社会問題への向き合い方 ~グローバル・ビジネス、「ポスト・トゥルース」のもとで~

講師: 神田浩史さん (特活)泉京・垂井 理事

卒業後、開発コンサルタント企業に勤務し、タンザニア、ナイジリア、パングラデシュなどでODAの農業開発事業に従事。企業を退職後、主に東南アジア各地の地域づくりの現場を調査研究し、日本政府の国際協力・ODA政策策定に関わる。



第3回

12月3日(日) 13:00~17:00

「主流秩序」の囚われ ~自身への視点を見つめなおす~

講師: 伊田広行さん

大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO 大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、神戸大学非常勤講師



第2回

8月20日(日) 13:30~17:30

NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~

講師: 池住義憲さん

長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開。2008年4月名古屋高裁で違憲判決が言い渡された「自衛隊イラク派兵差止訴訟」の原告代表。

立教大学卒業後、東京YMCA、アジア保健研修所(AHI)に勤務。現在は立教大学大学院教授。また南山大学、愛知県立大学大学院、名古屋学院大学などで非常勤講師も勤める。



第4回

2018年1月27日(土) 13:00~17:00

参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

講師: 伊沢令子さん (特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事

大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。



※会場は入学式後にお伝えします(名古屋市内を予定)。

●マネジメント能力を高める(全5回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度も設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

第1回

9月3日(日) 10:00~17:00

企画づくりとは? ~シミュレーションしてみよう~

講師: 織田元樹さん (特活)ボラミより情報局 代表理事
岡崎勝さん 小学校教員

進行役: 鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員



第4回

10月28日(土) 10:00~17:00

想いをカタチに ~活動のブラッシュアップ~

講師: 石井伸弘さん かるえる農園 代表
電力をカエル計画 代表



第2回

9月13日(水) 18:30~20:45

自主企画のグループ分け

進行役: 鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員



第5回

12月10日(日) 10:00~17:00

実施する活動は賛同を得られるか?

講師: 織田元樹さん (特活)ボラミより情報局 代表理事

※会場は入学式後にお伝えします。

●自主企画づくりのアドバイザー



六鹿直樹さん
Nたま9期修了生

二角智美さん
Nたま8期修了生

第3回

10月18日(水) 18:30~20:45

自主企画の話し合い

グループに分かれて自主企画について話し合います。

課題別選択講座 国内

南北問題、環境、多文化共生など、各課題に取り組むNGO団体が主催する講座を紹介し、その講座リストの中から、自分が関心のある講座を選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※研修期間中に指定する講座リストの中から、5講座以上10講座未満(目安)を選択し、参加して頂きます。

※講座には有料のものが含まれていますが、参加費を全額補助します。

※2016年度は66講座でした。過去の講座リストは名古屋NGOセンターwebサイトよりご覧下さい。

フィールドワーク

現場の生の声に耳を傾ける

第1回

持続可能な社会を地域で学ぶ ～流域単位で地域を捉える～

9月9日(土)～10日(日) 1泊2日

岐阜県不破郡垂井町、他

協力団体:(特活)泉京・垂井

「流域単位」で地域を見直すとどのようなことが見えてくるのでしょうか。地域で開催される祭りやフェアトレードタウンに向けた取り組みを伺いながら、農村と都市とのつながり／持続可能な社会について考えます。



協力団体 泉京・垂井の事務所

第2回

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

10月7日(土)～9日(月・祝) 2泊3日

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散

協力団体:(特活)まちづくりスポット、認定NPO法人ムラのミライ

どのような社会をどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあります。「地域の課題は世界の課題」と言えます。(特活)まちづくりスポットが行う様々な活動を通して、参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



地元の方にお話を聞く

第3回

地域とどう向き合うか/海外協力におけるNGOの役割とは?

11月10日(金)19:30～12日(日) 17:00まで

愛知県日進市 ※現地集合・現地解散

協力団体:(公財)アジア保健研修所(AHI)



なかしま たかひろ
講師:中島隆宏さん
アジア保健研修所 職員

日進市で活動するNPO/NGOを訪問し、地域に貢献したいとまちづくりに取り組んでいるみなさんの活動現場を訪れてお話を伺います。また、途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解きながら課題を分析し、支援をする側・される側について考えるワークショップを行いながら、NGOが果たす役割について考えます。



講師の話を聞いて議論を深める

第4回

足元の貧困問題について考える

2018年1月11日(木)、1月18日(木) 両日とも18:30～21:00

協力団体:(特活)ささしまサポートセンター

海外だけに貧困があるのでしょうか。長期化する経済不況によって野宿生活を余儀なくされる人々は減少するどころか急増しています。野宿生活者の生命と人権を守るために行う炊き出しに参加し、足元にある貧困の差やそれを生み出す社会構造について考えます。

はしもとけいいち

講師:橋本恵一さん



Nたま修了生のみなさん! 自己研修のための費用を補助します

～Nたま研修を修了したら、 更なるステップアップの機会があります!～

Nたま研修を修了した方を対象に、海外の現場を視察する研修の機会を提供します。

Nたま研修で培ったスキルやネットワークを活用してNたま修了後にNGOを立ち上げたいと希望する方や、NGOスタッフとして働き始めて数年が経ち自らの能力向上のために海外研修に出かけたいといった修了生の方々を、渡航費補助という形でサポートします。

- 支援内容:自己研修のための海外への渡航費(上限10万円)
- 支援期間:2017年7月30日(日)～2018年2月9日(金)
- 対象者:名古屋NGOセンター主催「Nたま研修」の1期～14期までの修了生で、NGOを設立したい方、能力向上したい方
- 募集人数:1名
- 申込期限:2017年7月6日(木)必着
- 申込み方法:申請書類(指定のフォーマットに、志望動機書、研修内容、研修日程を明記して頂きます)に必要事項を明記の上、名古屋NGOセンターまでメール・FAX・郵送にてお申込み下さい。申請書類のフォーマットについては事務局へお問い合わせ下さい。
- 選考方法:書類選考・面接の上、決定します。
- その他:支援を受けたNたま修了生は、Nたま研修2017の修了式(2/10・土)で報告を行って頂きます。

実践

NGOやフェアトレードショップでの インターンシップ

オプション 2万円

1 (公財)アジア保健研修所(AHI)

【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】

AHIは1980年の設立以来、アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成してきました。現地の農山村、スラムの人々の自立を手助けする卒業生は6000名を超えます。人々が健康は権利であることに気が付き、自らが行動し、地域の資源を利用して、健康を手に入れることを、卒業生が側面支援しています。また日本社会においては「アジアから学ぶ」教育活動を展開しています。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週1日以上)

3 (特活)まちづくりスポット

【岐阜県高山市天満町(高山駅より徒歩15分)】

企業と地域のNPOが協働し地域の諸問題を解決する活動を活性化していくハブステーションとなることを目的に作られました。がんばっている人とヒト・コト・モノを結ぶことで、地域の原動力を活かします。具体的には、交流スペースの運営、NPOの運営支援、まちづくり推進などの事業を行っています。

月 ☐ 水 木 金 土 日 (週1日以上)

※遠方からの参加の場合は宿泊先を紹介します(別途宿泊費が必要です)。

6 (一財)日本国際飢餓対策機構

【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩5分、上前津駅より徒歩8分)】

「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のこころとからだの飢餓に応えている。日本に住んでいる一人でも多くの方に世界の飢餓問題を知ってもらいために、国内啓発にも力を入れている。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週間に回しよる間にできる方などお問い合わせ)

9 名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会

【名古屋市東区(高岳駅より徒歩5分)】

風'sは2016年6月より東片端交差点角、老舗正文館書店本店2Fに移転。フェアトレード商品のショップでの販売のほか、バザーの出店も行う。名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会(通称:なふたうん)の活動を通じて、フェアトレードを広げる活動にも取り組む。

月 火 水 木 金 土 日 (週1日)

2 (公財)名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

エンパワードするNGO 名古屋YWCAです。「平和」と「女性」の視点で平和、福祉、女性、人権、被災者支援などさまざまな活動を行っています。社会の問題に关心をもち、ピースメーカーを育てる活動を行っています。「種まき」のような活動がYWCAの活動です。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週2日以上)

4 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】

安全な水の確保は健康、農業、教育の向上につながり、貧困からの脱却に想像以上の力を發揮します。全ては安全な水の確保から始まると考え、ホープは水供給を始め教育支援、コミュニティー開発等、現地の文化・伝統と共に存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる包括的な支援活動を行っています。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週2日以上)

※翻訳を担当して頂く場合は、週1日に加えて土・日に自宅で作業をして頂くこともできます。

7 認定NPO法人 アイキャン

【名古屋市中区(矢場町駅より徒歩6分)】

人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、路上や紛争地の子どもたち等が平和に暮らせるよう教育や医療等の活動を行い、また、生産者と日本の消費者をつなぐフェアトレード、事業地を訪れるスタディツアー等を実施。職員約50名とボランティア約200名が、様々な企業や行政、個人とともに活動している。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週2日以上)

10 認定NPO法人 レスキューストックヤード

【名古屋市東区(久屋大通駅より徒歩4分)】

ネットワークで繋がる全国の仲間や、被災地を応援したいと願う市民の方々と共に、地震や水害等によって被災された方々への支援を行います。阪神・淡路大震災をきっかけに、東日本大震災、熊本地震まで、22年間で40ヶ所を越える被災地域での支援経験を活かし、住民主体の復興を目指して息の長い支援に取り組んでいます。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週1日以上)

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考える上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。

・期間は2017年8月~2月(7ヶ月間)の中で224時間程度を目安とします。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。

<参考>

週1日の場合:1日あたり8時間/7ヶ月間/計28日間/計224時間

週4日の場合:1日あたり7時間/2ヶ月間/計32日間/計224時間

週2日の場合:1日あたり7時間/4ヶ月間/計32日間/計224時間または1日あたり4時間/7ヶ月間/計56日間/計224時間

・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますので了承ください。

5 (特活)チャレンジ救援・中部

【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩7分)】

チャレンジ救援原発事故被災者救援を1990年に開始。汚染地域の被災者・子ども、事故処理作業者等に支援を行ってきた。また、汚染地土壤改善とバイオエネルギー生産を行う「菜の花プロジェクト」を取り組んだ。日本では、福島第一原発事故の被災地・南相馬市で、放射能測定センターを開設。汚染マップ作りや放射能測定、また菜の花プロジェクトを展開している。

月 ☐ 水 ☐ 金 ☐ (週2日以上)

8 (特活)泉京・垂井(せんと・たるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】

「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

月 ☐ 水 ☐ 木 金 土 日 (週1日以上)

11 認定NPO法人 名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援。加盟NGO(2017年3月現在で48団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。

月 火 水 木 金 土 ☐ (週2日以上)

14期修了生の声 (2016年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(14期生)は13名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

いなば りょうた
稻場良太さん Nたま参加当時:大学2年生

主体的な課題への取り組みで、普段の日常生活では気づかない個人の新しい価値観の発見と、個人では解決できない課題でも仲間と協力することで、想像以上の成果を生み出せることを知りました。



とみだ けいこ
富田桂子さん Nたま参加当時:社会人7年目

今年ストリートチルドレンの子たちとアートセラピーをしにアフリカへ行くことが決まりました。Nたまでの最高の体験と、最高の仲間が、私の小学生の頃からの想いを、実現へと動かしてくれました。あなたにとってNたまが、あならしく生きる力になりますように。



こばやし まさ
小林真紀さん Nたま参加当時:社会人24年目

「知ることによって、世界が広がる。考えることによって、自分を知る。そうすることで、行動が変わる。」研修を通して、私は、この事を体験しました。Nたまは、生き方を変える講座です。



もり ひろあき
森浩彰さん Nたま参加当時:社会人24年目

様々な社会の侧面、それに課題意識を持って関わる方との出会い、そこで少しづつでも「何か」新しく始めたい気持ちを改めて持ち、その「何か」の幅も確実に広がった、その様な体験でした。



修了生は以下の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューストックヤード/(特活)にしづ市民環境ネット/全国市民オンブズマン連絡会議/名古屋市市民活動推進センター/認定NPO法人ブリッジエーシャジャパン/(特活)チャレンジ救援・中部/国際青年環境NGO A SEED JAPAN/認定NPO法人アイキャン/(一社)APバンク/コミュニケーションズ・バンク momo/(特活)エコデザイン市民社会フォーラム/環境省中部環境パートナーシップオフィス/ビースポーツ/(特活)わっぱの会/日本バングラデシュ友好協力会/(公財)アジア保健研修所/(特活)名古屋NGOセンター/(公財)名古屋YWCA/ハイチの会/学校法人 アジア学院/ご近所の外国人とアミゴになろうの会/キャンヘルブタライド/(特活)泉京・垂井/(特活)地域国際活動研究センター/認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構/(特活)百楽劇場/日進市民グループゆるやかネットワーク/(公財)難民事業本部関西支部/ミコノの会/多文化共生サークルsmile/なごや自由学校/アフリジャパン/西三河国際理解教育情報センター/オヴァーママの会/(特活)外国人医療センター/(特活)起業支援ネット/認定NPO法人ムラのミライ/認定NPO法人セカンドハンド/(有)フェアトレーディング/(特活)NIED・国際理解教育センター/(特活)ボランタリーネイバーズ/(一財)日本国際飢餓対策機構/ルンアルン(暁)プロジェクト/(特活)ブラジル友の会/パングラデシュの人々を支える会/(特活)イカオアコ/認定NPO法人難民を助ける会/(特活)AMDA社会開発機構/(特活)暮らし応援ネットワーク/(特活)アーシャーアジアの農民と歩む会/パングラデシュ教育支援の会(BESS)/NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会/(特活)市民活動支援機構ほらんぼ/二カラグアの会/(特活)グッドネーバーズ・ジャパン/(特活)さしま共生会/(特活)地域福祉サポートたち/(特活)エムトゥ・エム/(特活)ACF JAPAN(アジア子ども基金)/(公財)名古屋国際センター/(公財)三重県国際交流財団/(特活)ミレニアム・プロジェクト・ジャパン/認定NPO法人国際協力NGOセンター/名古屋市市民活動支援センター/認定NPO法人ジャパンハート/CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)/フェアトレードショップ風's/(公財)あいちコミュニティ財団/(特活)市民フォーラム21・NPOセンター/(一社)草の根ささえいプロジェクト「居宅介護事業所でこぼこ」/(特活)ボラミみより情報局/(公財)愛知県国際交流協会/マイライフ刈谷/(特活)どもNPO/エシカル・ペネローブ/認定NPO法人シャープナール=市民による海外協力の会/(特活)市民協働ネットワーク長岡/フェアトレードショップびーす/(特活)ビースデボ(順不同)



修了生の活躍

1期生から14期生まで計204人のうち、のべ116人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



いとう　な　み
伊藤 奈美さん

7期生
(2009年度)

(特活)人と動物の共生センター
事務局スタッフ

何気なく手に取ったNたまチラシ。思い立って申し込みしたのが8年前。世界のこと、社会のこと、自分のこと…たくさんのことを学ぶことができました。そしてなにより、大切な仲間と出会うことができました!「なんだかおもしろそう!」と感じたら即行動!新しい世界が広がります!



こいけ　たつや
小池 達也さん

12期生
(2014年度)

コミュニティ・ユース・バンクmomo 理事/運営事務局スタッフ
東海若手起業塾実行委員会 事務局スタッフ

地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切で基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を伴ってクリアに見えるようになりました。



かわい　りょうた
河合 良太さん

10期生
(2012年度)

(特活)泉京・垂井(せんと・たるい)
理事兼事務局長

自分のふんわりとしていた思いが、Nたまを受講して、
コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。現在は岐阜県垂井町で地域と世界のつながりを考えながらまちづくりを行っています。



わだ　さとみさん
和田 さとみさん

13期生
(2015年度)

岐阜県高校教諭/
JICA青年海外協力隊 隊員

Nたまに参加して、広く世界や自分の足元で何が起こっているかが少しずつ見えてきました。今年度はJICA青年海外協力隊員としてスリランカ東部バッティカロアにて環境教育に携わります。Nたまでの学びを次は現地での実践に繋げていきます。



さわい　み　な　え
澤井 美奈江さん

13期生
(2015年度)

(公社)シャンティ国際ボランティア会
インターン(カンボジア事務所勤務)

まさか自分がNGOに関わるとは思っていませんでした。自分が寄り添いたいと思う場所なら、フィールドはどこだっていい。そう思ってくれたのがNたまでした。この経験のおかげで、今後も大事にしていきたい核の部分に気がつけました。迷っているならぜひ!



とおやま　りょうこ
遠山 涼子さん

3期生
(2005年度)

(特活)ボランタリーネイバーズ
事務局スタッフ

「国際協力」の視野が広がるなかで、自分の軸を築いた時間でした。同じ目線で感じられる仲間ができ、修了後もふらっと相談に立ち寄れる、いつでも帰れる場所ができたことは、活動を続ける上で後押しになっています。



やまぐち　だいすけ
山口 大輔さん

13期生
(2015年度)

(特活)ピースデボ
研究員

この仕事を始めて1年が経ち、フツーの人に自分たちの考えを伝える難しさを感じています。結局のところ伝え手と受け手の関係になってしまっては何も伝わりません。Nたまで経験した参加者全員が主役となるワークショップをいつか開きたいと思い続けています。



たなか　さとえ
田中 里枝さん

5期生
(2007年度)

CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)
副代表

漠然とした社会への疑問を抱えてのNたま参加でしたが、国内外の多様なNGOの現場で出会ったすべての方々を通して「自分にできること」を仲間と共に深く考え続けた事柄を、今も日々課題に取り組む上で、自分の軸として大切にしています。



あさの　ようこ
浅野 陽子さん

6期生
(2008年度)

(一財)日本国際飢餓対策機構
国際専門ディレクター

インターンシップでお世話になった団体に職員として採用して頂き、6年が経ちました。世界20ヶ国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けています。



きむら　まさき
木村 真樹さん

1期生
(2002年度)

コミュニティ・ユース・バンクmomo 代表理事/
(公財)あいちコミュニティ財団 代表理事

生まれ育ったこのまちで暮らしていくために、地方銀行へ就職したのが01年4月。子や孫の代までずっと暮らしていくように、NPOバンクを設立したのが05年10月。この4年半の間に起こった“大転換”的なきっかけが「Nたま」でした。



きたひろ　じゅんこ
北奥 順子さん

10期生
(2012年度)

フェアトレード雑貨&ビーンズショップ フェアビーンズ店長/
なごや自由学校運営委員/これからの世界をよくする会@KSY
世の中で起こっている問題が、実は自分と繋がっていて、
自分にも起こりうることだと学びました。フェアトレード
ショップで働きながら、NGO団体のメンバーとして活動
しています。お買い物や私たちの企画するイベントを通じて、
私たちの行動の先にあるものを考えるきっかけを作
る事が出来たらいいなと思っています。



かんだ　すみれさん
神田 すみれさん

5期生
(2007年度)

せと・おせっかいプロジェクト
代表

Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じて
出会った人々は、今も迷った時、悩んだ時に戻る
ことができる私にとってのホームでもあります。誰もが安心して暮らせる社会を目指して、今
の自分にできることを取り組んでいます。